

質問者 阿部 律子

質問事項	質問の要旨
<p>1 子育て支援策の強化 で人口増加を</p>	<p>本町では子育て支援策としてさまざまな施策に取り組imi努力されていますが、なかなか人口増加につながらない状況にあります。</p> <p>先進事例として兵庫県明石市では、学校給食の無償化をはじめ子育てサポートの徹底により人口が9年連続で増加し、合計特殊出生率も2018年は1.70を記録しています。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 本町の子育て支援策を評価しますが、その違いをどう捉えていますか</p> <p>(2) 徹底した調査分析を行い、本町の人口増加につながる更なる子育て支援策の強化を図るべきでは。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
2 補聴器購入の助成を	<p>高齢になると加齢性による難聴の方も増えてきますが、障害者手帳の交付を受けるまでではない人も多いのではないのでしょうか。</p> <p>以前、同僚議員も取り上げましたが、更なる前進を、との思いから今回質問します。</p> <p>私の知人にも耳の遠い人がいますが、補聴器購入（平均約27万円）となるとなかなか手が出せず、集音器を使用しており、音の調整が不十分とのこと。本町ではまず実態調査をすべきと思いますが、次の点について伺います。</p> <p>(1) 本町の65歳以上の高齢者の中で、どの位の方が耳が遠く不自由な思いをしているのか、アンケート等で調査する必要があると思いますが。</p> <p>(2) 補聴器購入費の助成、または実施予定をしている自治体が増えています。県内では富谷市が助成を決めたとのことで、全国では52自治体となっているようです。（令和4年5月現在）</p> <p>本町でも高齢者福祉の一環として、補聴器購入費の助成を是非検討しては。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長・担当課長)</p>